

本年4月12日、この日は社会福祉法人柳生会の創立記念日ということで、ご利用者様に日ごろの感謝の意を込めて、昼食バイキングというイベントを開催させて頂きました。

当日は不備や事故のないよう、厨房スタッフ及び介護スタッフ増員にて、ご利用者様皆様に喜んで頂けますよう、昼食時に1階のバイキング会場へお招きさせて頂きました。当日のメニューは、サンドウイッチやにぎり寿司・巻寿司、またステーキやポタージュスープ・味噌汁などなど、デザートにミックルフルーツと豪華絢爛で、お皿を持って取りに来られる利用者様に、厨房スタッフが目の前でお寿司をにぎつたり、鉄板でステーキを焼いたりと、その場の雰囲気や目で観る刺激も楽しんで頂きました。ご利用者様が好きなものを好きな量だけお皿に盛られ美味しそうに食べられている姿やその時の笑顔はとても印象的で、私たち職員の刺激にもなりました。



創立記念 バイキング



日常生活の中で、なにげない動作や、当たり前のようにおこなっていることはとても大事なことばかりであり、「食べる」、「食を楽しむ」ということも非常に大事なことであると私たち介護職員は常日頃思っています。

今回のバイキングを含め、「こういったイベントや外食の機会を増やすなど、日ごろの生活の食事を今まで喜んで頂けますよう、今後も工夫や楽しみを増やしていく」と職員一同考えています。ですが、ご家族様からご利用者様の嗜好や、以前好んで食べられていた物などをもっと聞かせて頂ければ幸いです。

今回、この昼食バイキング開催にあたり、ご利用者様に心から喜んで頂けましたことに職員一同感謝しております。また、日ごろ何かと不備御迷惑をおかけする点も多々ございますが、今後とも何卒宜しくお願い致します。

介護責任者 橋詰優司



介護スタッフ 井上能宏

ではショーアクション後に何人かの利用者様に感想をお聞きしたので紹介します

「歌の文句をはつきり言つてはつてとてもうまかった」「懐かしくて始めから泣いたわ～」（と涙ながらに…）
「さすが玄人さんやな」（スバツつと一言で！）
「また来てほしい」（ボソッつと一言で…）

歌われた曲は昭和の代表曲ばかりでしたので、利用者様は無意識に歌を口ずさんでナツメロシヨーを楽しんでおられました。

編集後記

介護スタッフ 岡田有加

グルーブホームでは、風にも負けず太陽の日差しにも負けず毎日欠かさず屋上に洗濯物を干しに行っています。週2回近所のスーパーへ買い物に行き夕食の材料を買ってきての調理も楽しみのひとつです。野菜などを切って頂くのですが、包丁を持って頂くと驚くほどすばやく丁寧に刻まれ、「さすがだなあ」と毎回感じます。わからないう事があり尋ねると教えて下さり本当に教わる事ばかりで勉強させて頂いています。

4月のお花見は残念ながら雨で車の中でお花見となりましたが、昼食に回転寿司に行かれ「おいしかった」「また一緒に行こう」などの声も聞かれて良かつたと思います。

次回の年間行事は8月27日に開催される第5回納涼祭です。当日は屋台、盆踊りなど色々と企画していますので、是非ご家族の方も参加お願いいたします。

介護スタッフ 井上能宏

ナツメロシヨー

4月末に一枚の紙が各階に掲示されました。

5月10日 1階デイルームにて
「三枝尚子(さえぐさなお)」
ナツメロシヨーを開催いたします。

その日から「三枝尚子って誰?」「演歌歌手?」「歌うまいんかな～」などの会話が飛び交うようになり、スタッフ、利用者様、誰もが、その存在を知らぬままありますと、いう間にショーアクションになりました：

そして堂々と登場した三枝さん。朱色の着物を身にまとった、場慣れした雰囲気をかもし出しています。三枝さんは老人福祉施設などを8年間も回つて歌手活動をしていました。まず1曲目は三橋美智也の「哀愁列車」三枝さんの声はこぶしが効いてきて声量があり、利用者様もその声に聞き入っていました。

そして10曲ほどを振りつきで歌われ、ラストの曲は「好きになつた人」さよなら さよなら元氣でいって、ね♪♪で締められました。

ではショーアクション後に何人かの利用者様に感想をお聞きしたので紹介します

「歌の文句をはつきり言つてはつてとてもうまかった」「懐かしくて始めから泣いたわ～」（と涙ながらに…）
「さすが玄人さんやな」（スバツつと一言で！）
「また来てほしい」（ボソッつと一言で…）

最近のグルーブホーム